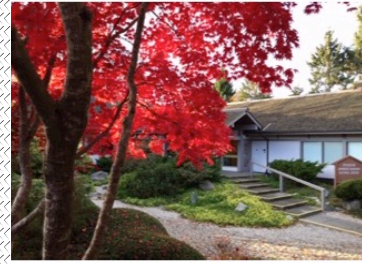




STEVESTON JAPANESE LANGUAGE SCHOOL



校長より一言 Message from the Principal

今年1月に Zoom お正月パーティーが開催されました。こんな時期でも日本の大事な伝統行事を伝えたい、そしてクラス以外の生徒同士とも何か交流できる方法はないか、教師たちで案を出し合いました。保護者の協力もあり、初めての企画でしたが成功に終わりました。3月には、国際交流基金の援助を受け、オンラインでの音読コンテストが予定されています。覚えた事を発表したり、物語を朗読してもらおうコンテストです。これは学校理事からの発案で、参加賞や特別賞があります。スティーブストン日本語学校の60年の長い歴史の中で、全ての出来事が初めての挑戦となるものばかりです。人と人が会えずに、日本語の勉強が続けられるのか？ 私たちはこの1年いつもこの壁にぶち当たってきました。しかし、その度に教師や理事会がアイデアを出し、また保護者や生徒の意見を参考にし、そしてコミュニティーのサポートを受け、一步一步前に進んでいます。このスティーブストン日本語学校の歴史は、どんな時にでもみんなで協力して、壁にぶち当たっても乗り越えられる底力を蓄えてきたのだと実感しています。

スティーブストン日本語学校 校長 鈴木知子

In January 2021, we held a Zoom New Year's Party. The teachers brainstormed all possible ways to impart the Japanese traditions of this significant time of year on to the students despite the current challenges. We also wanted to have students from different classes interact with one another. With the cooperation from the parents, our first Zoom New Year's Party ran successfully. For our next event, we are planning to hold an online recitation contest in March, sponsored by The Japan Foundation. In this contest, participants will recite an assigned text or read a short story aloud. The idea of this contest was proposed by a board member, and prizes, including special prizes, will be awarded to the participants. Since the outbreak of COVID 19, we have been adopting many processes for the first time in our 60-year history. This is a very challenging task for us. The question we often asked ourselves was, "Without interacting in-class with each other, can we really offer Japanese education to our students?" We have been up against this wall ever since the restrictions were put in place. Facing this situation, the teachers and board members have cooperatively come up with new ideas, listened to the students and parents' voices, and received support from the community. Thanks to everyone's support, we have been able to take one progressive step forward each day. I strongly believe that the long-standing and proud history of the Steveston Japanese Language School has provided the strength for everyone in the school community to work together to overcome the challenges of the past year.

Tomoko Suzuki, Principal, Steveston Japanese Language School

4111 Moncton Street,
Richmond, BC, V7E 3A8
Email: ngakko@telus.net
Website: sjls.ca

Newsletter 3 February, 2021

Important Dates

**Monday, Mar. 15 ~
Saturday, March 27**
Spring Break, No classes

**Saturday, Apr. 3 &
Monday, Apr. 5**
Easter weekend, No classes

**Tuesday, Apr. 6,
Wednesday, Apr. 7 &
Thursday, Apr. 8**
*No classes for schedule
adjustment & teacher's
workshop*

12月ファンドレイジングの報告

12月のファンドレイジングは504ドルの収益となりました！ 今回のスポンサー、Damien's Belgian Wafflesのオーナーでスティーブストン日本語学校のメンバーでもあるミホ／フィリップ・ルロご夫妻に対し、改めてお礼を申し上げます。またワッフルを購入された皆様には、おいしいスイーツにご満足いただけた事と思います。ご協力ありがとうございました！

また、12月には多くの個人／ご家族から学校への寄付金も集まりました。今年度は2月現在で2100ドルを超える寄付金が集まっています。地域の皆様からの支援に触れ、理事会も驚きと感動の気持ちでいっぱいです。ご協力、本当にありがとうございます。皆様からの寄付金は、新型コロナ拡大による不測の支出にあて、また質の高いプログラムを維持していくための諸費用に利用させていただきます。

本校への寄付金をお考えの方は、sjls.ca/donate をご利用ください。本校は非営利団体であり、寄付をされた方には税金控除のレシートを発行します。今後も引き続きご支援のほど、よろしく願いいたします。

Fundraising News

Thank you to Miho and Phillipe Leroux, owners of Damien's Belgian Waffles (and Steveston Japanese Language School family) for their December fundraiser! We raised \$504! Thank you to everyone in our school community who purchased waffles. We're sure you all enjoyed their deliciousness!

We must also thank the families and individuals who have donated directly to the school. The school has received over \$2100 in donations so far this school year. The support of our community is truly amazing and heartwarming! Your donations will help us cover the unexpected costs brought on by the COVID-19 pandemic and sustain our quality programming.

If you would like to support the school with a financial donation, you may do so using our online donation form at sjls.ca/donate. The school is a registered charity, and you will receive an income tax receipt for your donation.

対面授業再開について

9月からの対面授業再開はまだ確定していませんが、その可能性に向け、現在「コロナ感染症予防対策プラン」に取り組んでいます。ご存知の通り、コロナ感染の状況は日々変化しており、対面授業が可能かどうかの最終決定は8月の状況を判断してからになると予測されます。本校は、生徒、スタッフ、学校関係者の安全を第一と考えて取り組んでおります。最終決定までしばらく時間がかかりますが、皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

Update on In-Class Learning

We are currently working on a COVID-19 Safety Plan in the event we are in a position to return to some in-class learning in September. Because the COVID situation is very fluid, we anticipate that any in-person class offerings won't be finalized until sometime in August. We appreciate your patience as we work on ensuring the safety of our students, staff and school community.

新年度事前登録について

2021-2022年度の事前登録は5月に始まります。後日送られるメールで詳細をご確認ください。



Early Registration for the new school year

Early Registration for the 2021-2022 school year will begin in May. More details will be sent to you soon.

音読コンテスト開催について

3月の春休み期間を利用して、校内オンライン音読コンテストを開催する予定です。成人クラスを除いた本校の全生徒が対象で、参加者全員に参加賞も贈られます。詳細は後ほどメールでお知らせします。

昨年よりオンラインクラスが続いていますが、やはりできる事が限られ、それまで行っていた習字の練習、季節の行事、学習発表会などの大切な活動は制限されています。こんな中、普段のクラスとは違う活動を通して生徒たちが日本語学習を続ける場を与えたいという思いから、オンライン音読コンテストを開催することを決めました。コンテスト開催に向け、「国際交流基金」という日本の国際文化交流団体からの支援を申請し、幸い助成金を受けることになりました。

コンテストへの参加は生徒自身の自由決定です。参加をためらう生徒もいると思いますが、保護者の皆様、ぜひお子さんを応援してあげてください！コンテスト参加を通して子供たちの日本語に対する自信がより深まり、結果として日本語学習へのモチベーションが上がることに繋がると信じています。ご家族皆様のご協力をよろしく願います！



Recitation Contest

We will be holding our first Online Recitation Contest in March. All students except the adult class students will be encouraged to participate in the contest, as prizes will be awarded to all participants! Details of the contest will be emailed shortly to all school parents.

To realize the contest, we applied for a grant offered by The Japan Foundation, a non-profit Japanese organization that promotes cross-cultural activities. We are happy to announce that our application was approved!

Our online classes have been going well, however, with the restrictions in place, we have not been able to hold the interactive and engaging cultural activities as we had prior to the pandemic, such as calligraphy, celebrations of traditional Japanese festivals, and performance presentations. To stimulate our students in the current learning environment, and to encourage them to push themselves further, we are very pleased to provide a different learning opportunity from their regular classes by holding this recitation contest.

Participation in the contest is optional, and we understand that some students might be reluctant to participate. If your child is not willing to participate, we ask you encourage your child! We deeply believe that, through their participation, your child will gain more confidence in their Japanese and be more motivated to study Japanese in future. Thank you in advance for supporting your child in this event.

春の行事 / Spring festivals

Many festivals are held in Spring in Japan. Below are a couple of the festivals:

ひな祭りについて

Hina-Festival (Girls' Day)

<https://www.youtube.com/watch?v=oF0oxyw2uFc>

水戸の梅祭りについて

Plum Blossoms Festival in Mito

<https://www.tourism-alljapanandtokyo.org/festival-en/f-08-03?lang=en>

日系カナダ人への戦時補償

今回の学校の歴史の欄に、カナダ政府より日系カナダ人に与えられた戦時賠償金に関する話が出てきます。

(4ページ参照) 日系カナダ人の歴史について更に知りたい方は下記のウェブサイトをご確認ください。

The Japanese Canadian Redress Agreement

In the school's history section, you will see the issue of the compensation granted by the Canadian government to the Japanese Canadians (see page 5).

If you would like to learn more about the history of these Japanese Canadians, please read the websites below.

National Association of Japanese Canadians (日本語/English):
<http://najc.ca/japanese-canadian-history/>

Library and Archives Canada (English):
<https://www.bac-lac.gc.ca/eng/discover/immigration/history-ethnic-cultural/Pages/Japanese-redress-campaign.aspx>

60 years of Steveston Japanese Language School

(English on page 5)

Episode 3 : 新しい建物と学校の拡大

1960年9月、スティーブストン日本語学校はスティーブストンコミュニティーセンター内に正式に開校しました。幸運なことに、日本語のクラス用にセンターの数部屋が無料で使用でき、発表会などの特別な行事の際には、ステージ付き体育館か多目的ルームも使用することができました。1981年から1991年まで校長を務めた横山^{みちこ}廸子前校長は、「センターのスタッフの方々は非常に協力的で理解があり、よくしてくださっています。」(しおかぜ1、1985年)と感謝の意を述べています。ただ、センターのオフィスにある電話やコピー機の使用は認められていませんでした。日本語学校用のコピー機は1990年-2004年に校長を務めた齊藤美代前校長の自宅に置かれたため、他の教師は齊藤前校長の家まで行ってコピーを取っていました。

1988年、カナダ政府が、日系カナダ人に対する戦時補償問題に正式に合意し、政府より全国の日系団体に賠償金が支払われることになりました。(注1参照) この資金を基にスティーブストンに日系カナダ文化センターを建設する気運が高まり、国からの賠償金50万ドル、BC州政府からの補助金25万9333ドル、そしてリッチモンド市と地元住民からの寄付金も合わせ、1992年9月に「スティーブストン日加文化センター」が建設されました。この施設は、スティーブストンの日系コミュニティーの文化と歴史を維持していくことを目的とし、日本語は文化の中心であるため、日本語学校もこのセンター内に移転することとなりました。これは教師たちには大変嬉しい知らせでした。新築の建物には複数のクラスが提供できる広い空間があり、教師用のオフィスも設けられ、更に教材や資料を保管する倉庫もできました。電話とコピー機もオフィスに設置されました。1992年夏、教師と理事会のメンバーは、教材、備品、本棚などを自宅から新しい建物に運び入れ、9月からの新学期の準備に追われました。引っ越しは大変な作業でしたが、新しい学校に生徒たちを迎え入れる喜びで、全員期待に胸を弾ませていました。

1990年頃の日本語学校は、家庭で日本語を話す子供用のクラスと日本語を話さない子供用のクラスを開講していましたが、日加文化センターへの移転でより広い教室空間ができたのを機に、徐々に新しいクラスを開講していきました。移転の前年の1991年には、家庭で日本語を話さない高校生のためのクラスを始めていました。当時、日本語は高校で大変人気のある科目で、本校での学習を希望する声が多く上がっていました。そうした要望に答えるために、学校は土曜日でクラスを開講することを決め、多くの高校生を迎え入れました。この土曜日のクラスは、現在「高校生基礎科クラス(Senior Fundamental Class)」と呼ばれ、5つのレベルを提供しています。

1995年には保育科が増設されます。当時、日本での幼稚園教諭の経験を持つ教師がおり、その経験を生かして年少の子供たちに日本の言葉や文化を広めるのが目的でした。保育科の教師はキーボードを使って音楽やダンスを取り入れ、子供たちが楽しめるクラス作りに尽力しました。日本語を話さない子供たちへの指導も日本語で行われましたが、子供たちは数多くの言葉や表現を自然に身につけていきました。地域の子供たちが本校での楽しい思い出と共に成長し、そして本校での経験を子供たちの明るい将来に役立ててほしい一本校教職員の今までの、そしてこれからも変わることのない願いです。

家庭で日本語を話さない生徒が増えるにつれ、日本語を習いたい保護者も増えていきました。本校はその要望に答え、2004年に成人のための日本語クラスが開講されました。現在、様々なバックグラウンドの成人学習者が4つのレベルに分かれて日本語を学習しています。

スティーブストン日本語学校は、生徒、保護者、地域住民、そしてリッチモンド市からの力強い支援のおかげで大きく成長してきました。日加文化センターをその発信の基地とし、誇りを持って日本の言語と文化を地域に広める役割を果たして行きたい、切にそう願っています。

注1：1988年9月22日に戦時補償問題の合意書が全カナダ日系人協会会長アート・ミキと連邦政府首相ブライアン・マルルーニとの間で締結された。首相は日系カナダ人が連邦政府によって被った不正義を認めた。首相は日本人の被った不正義を道徳的にまた法律的に正当化することは出来ないとして述べた。そしてカナダ人すべてが、日系カナダ人が被った強制収容、財産の没収、参政権の剥奪という歴史的な事実に向き合い、このよう出来事を二度と容認しないよう、或いは、繰り返さないように述べた。(連邦議会下院議事録、1988年9月、19499ページ) *National Association of Japanese Canadians* より

参考文献：
本校文集 しおかぜ1(1985)、しおかぜ2(2010)
SICCC 25周年記念行事ケルビン・ヒゴ氏の冒頭スピーチ(2017)
齊藤美代 スティーブストン日本語学校の思い出
全カナダ日系人協会ウェブサイト、<http://najc.ca/japanese-canadian-history/>



1992年5月 学芸会



1993年2月 節分



1999年6月 運動会

60 years of Steveston Japanese Language School

Episode 3 : New Building and School's Expansion

In September of 1960, The Steveston Japanese Language School officially opened at the Steveston Community Centre. The school was fortunate to use a few rooms in the community centre free of charge. For special events such as school plays, the community centre let the school use their large gym with a stage or the multipurpose room. Mrs. Michiko Yokoyama, the school principal from 1981 until 1990, describes that *"We are very thankful to the community centre office staff who have been understanding and cooperative with us..."* (Sea Breeze, 1985). One inconvenience was that the office equipment, such as the telephone and photocopier, was not available for the school. The school's photocopier was placed at the house of Ms. Miyo Saito (principal, 1990-2004), and the teachers had to go to her house to use the photocopier.

In 1988, federal compensation set out in the Japanese Canadian Redress Agreement¹ provided the impetus to construct the Steveston Japanese Canadian Cultural Centre. With funds from the \$500,000 Redress grant, \$259,333 from a BC provincial grant, and contributions from the City of Richmond and community fundraising efforts, the building opened in September 1992. The facility was intended to maintain the culture and history of the Japanese Canadian community in Steveston, with language being a core cultural attribute, and so the school moved into the new cultural centre. Teachers were very happy about this new home; a much larger space was available for classes, a teachers' office was created, and there was additional storage space to keep materials and documents. A phone and a photocopier for the school were also equipped in the office. During the summer of 1992, the teachers and board members moved many boxes of books, school supplies, bookshelves, etc., from their houses into the new building, and prepared for the 1992 school year. The moving was a lot of work, but everyone was excited about having the students in their new home.

Around 1990, the school was offering two streams of classes, one for Japanese speaking children and one for non-Japanese speaking children, and, with a much larger space, the school gradually offered new classes. One year prior to this move, in 1991, the school opened a class for high school students who did not speak Japanese at home. Japanese was a popular subject in high school, and to meet the demand from the community, the school started a class on Saturdays and welcomed many high school students. In present day, the school now offers five levels of classes to high school students on Saturdays within the Senior Fundamental stream.

In 1995, the school also started a preschool class. Some teachers at that time were experienced preschool teachers in Japan, and the school wanted to use their skills to promote Japanese language and culture among younger children. The teachers created fun classes using a piano keyboard for music and dancing. The classes were conducted in Japanese, even for non-Japanese speaking children, and the students quickly picked up many Japanese expressions and words. It has always been, and continues to be, the school's hope that many children in our community will grow up with fun memories from our school, and their experience at the school will be positive factors for their bright future.

Some parents of the non-Japanese speaking children expressed their wish to learn Japanese, and the school met their request. An adult course was added in 2004, and the school welcomed adult learners. Currently, four levels of classes are offered, and adults with various backgrounds are learning Japanese.

The Steveston Japanese Language School has always been fortunate to have the strong support of its students, parents, residents in the community, and the City of Richmond. We are proud to deliver programs promoting Japanese language and culture from our home within the Steveston Japanese Canadian Cultural Centre .

1. On September 22, 1988 the Redress Agreement was signed by Art Miki, President of the National Association of Japanese Canadians and Prime Minister Brian Mulroney. The Prime Minister acknowledged the injustices suffered by Japanese Canadians. He characterized the treatment of Japanese Canadians as morally and legally unjustified, and called upon Canadians as a nation to face up to the historical facts of the incarceration, property seizure, and disenfranchisement, and pledged that such injustices would never again be countenanced or repeated in Canada. (House of Commons, Debates, September 1988, page 19499), "National Association of Japanese Canadians"

References:

Sea Breeze 1 (1985), Sea Breeze 2 (2010), The school's memorial books
Kelvin Higo's opening speech for the SJCC 25th Anniversary Celebration (2017)
Memories of Steveston Japanese Language School by Miyo Saito, former principal
National Association of Japanese Canadians, <http://najc.ca/japanese-canadian-history/>



School play, May, 1992



Setsubun Festival February, 1993



Sports Day, June, 1999